ちくしの福祉だより

みなさん一人ひとりが福祉の主役

2024.10.1 第178号

もくじ

P1 赤い羽根共同募金運動
P2 災害ボランティア活動に関する協定のご報告
地域支えあい通信 Vol.21
P3 これからの「ふくし」を支える学生が実習にきました!
P4 歌謡・舞踊チャリティー大会 開催報告
さるびあ学園だより、役員・評議員交代のお知らせ
P5 ご存知ですか?成年後見制度 パート2
拡大写本ボランティア入門講座 受講生募集
おすすめレシピ
P6 地域福祉サポーター養成講座 受講生募集
不登校に悩む保護者支援サポーター養成講座 受講生募集
臨時職員募集のご案内・ご寄付のお礼・介護相談

発行

社会福祉法人　筑紫野市社会福祉協議会
〒818-0013　筑紫野市岡田3丁目11-1
TEL (092)920-8008
FAX (092)920-8033

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。
（赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。）

「じぶんのまち」を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

運動期間
10月1日～12月31日

令和5年度 福岡県共同募金会筑紫野市支会では皆様の善意により、**14,975,155円**の募金をお寄せいただき、このうち今年度は筑紫野市へ**12,936,700円**が配分されました。

市民の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金は高齢者・障がい者・子育て支援等の身近な地域の福祉活動や予期せぬ大規模災害が発生した際に立ち上げられる災害ボランティアセンターの運営費等の被災地支援に役立てられます。

本年も皆様のご理解・ご協力をお願いいたします

※赤い羽根共同募金の使いみち・協力方法については本号の折り込みチラシをご覧ください。

新登場! 数量限定

赤い羽根共同募金×アビスパ福岡 ピンバッジ・缶バッジ・クリアファイル

▲クリアファイル：A4サイズ（W220㎜×H310㎜）

◀ピンバッジ（実物大）

▼缶バッジ（実物大）

毎年好評! 数量限定

赤い羽根共同募金× 福岡ソフトバンクホークス ピンバッジ

▲ピンバッジ（実物大）

福岡県限定 コラボグッズのご紹介

毎年ご好評いただいている赤い羽根共同募金と福岡ソフトバンクホークスのコラボピンバッジに加え、今年度からサッカーJ1・アビスパ福岡のコラボバッジとクリアファイルができました!

筑紫野市社会福祉協議会の事務所にて事前にお申し込みのうえ、500円以上のご寄付を頂いた方にバッジ、クリアファイルのうちいずれかおひとつをお礼としてお渡ししています。数量限定ですので、ご希望の方は下記へお電話いただくか窓口にてお申し込みください。（受付時間：平日9時～17時）

社協が取り組む事業・活動についての詳細はホームページでもご紹介しています。
ホームページアドレス　http://www.chiku-syakyou.or.jp/　ちくしの社協　検索

本誌に関するお問い合わせ　筑紫野市社会福祉協議会　TEL 092-920-8008

災害ボランティア活動に関する協定を締結しました

6月28日、ライオンズクラブ国際協会337-A地区4R4Zつくしライオンズクラブと筑紫野市社会福祉協議会は、災害ボランティア活動に関する協定を締結しました。

この協定は、災害時における災害ボランティアセンター運営支援の協力及び平常時の連携に関するものです。

発災時につくしライオンズクラブからクラブ会員が有する物的・人的支援を迅速に提供いただくことで、被災地及び地域住民の皆様の一刻も早い生活の再建を目指していきます。

左:当会会長 市川隆利　右:つくしライオンズクラブ会長 倉鍵安範様

コラム
地域支えあい通信 Vol.21
発掘すてき種（だね）

今回は、山家地区で行われている取り組みについてご紹介します!

山家地区 山家通学合宿

山家通学合宿は、共同生活を通して「たくましく豊かなこころを育てる」ことを目的に14年前に始まりました。コロナウイルス感染症の影響で中止した年もありましたが、昨年から再開し今年で12回目の開催となりました。

今回は6月23日から6泊7日で行われ、18名の山家小学校の子どもたちが参加しました。期間中は山家1区の公民館に宿泊し、タイムスケジュールに沿って行動します。小学校への通学は西鉄バスを利用し、学校から帰ると宿題を済ませ、「食事づくり」「洗濯」「掃除」など班ごとに割り当てられた役割をボランティアさんと一緒にやり遂げます。その他、バーベキューやそうめん流し、お楽しみ会など思い出に残る充実した時間を過ごしました。

西鉄バスで学校から公民館に帰宅

自由時間

友達と…

ボランティアさんと…

宿題に取り組む子どもたち

地域支え合い推進員より

子どもたちをサポートするボランティアだけでなく、地元の住民や企業から食材の差し入れをいただくことも多いそうです。合宿を通じた地域の交流や、地域ぐるみで子どもたちの成長を育む活動が根付いていて大変素敵な取り組みだと思いました。

皆さまのお住まいの地域にも様々な支え合いがあると思います。ご連絡いただければ、取材に伺いますので下記までご連絡ください。

問い合わせ先 筑紫野市社会福祉協議会　地域福祉担当　TEL (092)920-8008

これからの「ふくし」を支える学生が実習にきました！

8月中旬より約1カ月間、社会福祉士を目指す大学生3名の実習受け入れを行いました。
広報活動の重要性を学んだ実習生が筑紫野市社会福祉協議会をもっと多くの方に知ってもらいたいと
工夫し、手書きのイラストを描いてくださいましたので紹介します。

筑紫野市社会福祉協議会ってなぁに？

※1　高齢者サロンの他にも子育てサロンもあります。

※2　筑紫野市では社協が福岡県共同募金筑紫野市支会の事務局を担っています。

※3　住民主体の取組で営利を目的とせず、誰もが参加できる行事（例：自治会の夏祭り）に貸出をしています。

実習生より

西南学院大学 3年　平城
西南学院大学 3年　吉田
筑紫女学園大学 3年　光吉

社協は市町村によって取り組んでいる事業が様々です。筑紫野市社協では住民の声を聴いて活動し、誰一人取り残さない福祉のまちづくりに取り組んでいることを知りました。私たちも地域住民に寄り添うことのできる社会福祉士を目指して頑張ります！

- 地域福祉の推進（福祉委員、民生委員・児童委員の活動支援）
- 市内７箇所のコミュニティを単位とした福祉活動の推進
- 判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助事業（日常的金銭管理等）
- 法人後見の受任
- 介護保険事業
- 食の自立支援事業（筑紫野市より受託）
- 福祉車両、福祉機器貸出
- ボランティアセンターの運営
- 福祉教育の推進　など

詳しい事業は筑紫野市社会福祉協議会のホームページで！

実習生が目指す社会福祉士とは？

社会福祉士は、社会福祉業務に携わる人の国家資格です。日常生活においてなんらかの困難を抱えている人の相談に応じ、その人に適した公的支援や地域のサービスを結び付け解決方法を提案する福祉の専門家です。

開催報告

赤い羽根共同募金

歌謡・舞踊チャリティー大会

7月29日に、筑紫野市老人福祉センターにて「歌謡・舞踊チャリティー大会」を開催しました。

今回で12回目となる本大会は、日頃習い事や趣味でカラオケや舞踊をされている方が、その成果を観客の皆さんの前で発表する場としてご好評頂いています。毎回参加される常連の方も多く、今回も趣向を凝らした衣装や歌・踊りで観ている方を楽しませてくださいました。

出演者・来場者からの参加費等の収益はすべて赤い羽根共同募金として、地域のさまざまな福祉活動の推進に役立てられます。本大会にご参加・ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

筑紫野市障害者通所施設

さるびあ学園だより

地域社会参加活動（交流会）を行いました♪

さるびあ学園では、大学生との交流と障がいへの理解を深めて頂くことを目的に地域社会参加活動を行っています。

7月2日に、さるびあ学園にて筑紫女学園大学の学生さんとの交流会を行い、一緒にバルーンや楽器演奏で楽しい時間を過ごしました♪

筑紫女学園大学の皆さん、ありがとうございました。

筑紫野市社会福祉協議会

役員・評議員交代のお知らせ

当会役員・評議員の交代をお知らせいたします（敬称略）

理　事　任期：令和7年6月まで

新任者氏名	前任者氏名	推薦区分
川野　由喜枝	武光　誠	部落解放同盟代表
濱崎　博文	嘉村　千穂	市代表

評議員　任期：令和7年6月まで

新任者氏名	前任者氏名	推薦区分
早野　年博	河鍋　有一	小・中学校代表
大西　朔子	伊藤　伸世	福祉委員代表

ご存知ですか？成年後見制度 パート2

前回（7月1日号）では、成年後見制度（法定後見）についてご紹介いたしました。
今回は、任意後見制度についてご紹介いたします。

任意後見制度ってなに？

ご本人の判断能力が十分なうちに、あらかじめ、将来後見人となる方（任意後見人）やその方にしてもらいたいことを契約（任意後見契約）で決めておく制度です。

手続きの流れ

判断能力が十分な時

①どうしたいか考える
- 誰に後見人を頼むか
- 資産の管理をどこまで頼むか
- 後見人の報酬はいくらにするか など

②任意後見契約と登記
- 公証役場にて、公正証書による任意後見契約を結び、東京法務局に登記します。

判断能力が低下した時

③申立て
- 本人の判断能力が不十分になった時に、家庭裁判所に任意後見監督人選任の申立てをします。その後、家庭裁判所が任意後見監督人を選任します。

④開始
- 任意後見監督人の選任後、任意後見が開始されます。

この記事に関する問い合わせ先　暮らしのサポートセンター担当　TEL (092)920-8008

受講生募集

拡大写本ボランティア入門講座

拡大写本とは、弱視の方のために読みやすく工夫された本のことです。手書きとパソコンによる拡大写本制作の基礎を習得し、視覚障がいについて理解を深める講座です。興味のある方はぜひご参加ください。

参加費 無料

日程 10月25日（金）手書き
11月1日（金）パソコン 両日とも 10時～12時
※両日ご参加ください。

場所 筑紫野市総合保健福祉センター「カミーリヤ」2階 研修室

講師 拡大写本ボランティア うさぎ

定員 10名（定員を超えた場合は抽選）　**申込締切** 10月4日（金）

申込方法 下記へお電話ください。

対象 市内在住または市内に通勤・通学中の方

申込・問い合わせ先　筑紫野市社会福祉協議会 地域福祉担当　TEL (092)920-8008

おすすめレシピ

食の自立支援事業（配食サービス）でご好評いただいたレシピをご紹介します

里いものとも和え

一人分当たり 80kcal／食塩相当量0.6g

秋から旬を迎え、美味しくなる里いも。今回は、面倒な下処理が不要な冷凍里いもを使用したメニューです。和え衣につぶした里いもを使用することで味噌の量が減り、減塩になります。里いもの豊富な食物繊維やカリウムは「糖質の吸収を緩やかにする」「むくみ防止」といった嬉しい効果も。ぜひ、この秋お試しください！

材料（2人分）
- 冷凍里いも……200g（生の里いもでもできます）
- Ⓐ
  - 味噌……小さじ2
  - 砂糖……小さじ1・1/3
- すりごま……小さじ1・1/2
- 青のり……適宜

作り方
1. 里いもはレンジで柔らかくなるまで600W 3～4分加熱する。（生の里いもを使う場合は加熱時間を調整）
2. ①の半量をつぶし、Ⓐと混ぜる。
3. つぶさず残した①の半量を②と和える。
4. 器に盛りつけ、お好みで青のりをかける。

提供／㈱ヒライ給食宅配サービス 管理栄養士 竹下氏

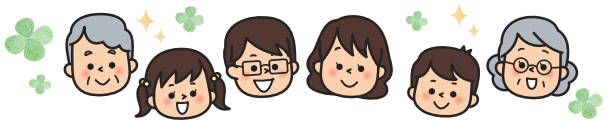
受講生募集 地域福祉サポーター養成講座

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、様々な福祉課題により手を差し伸べ合い、地域づくりを担うサポーターを養成する講座です。
地域の福祉課題について、講義や活動者の話を聞き、一緒に考えていきます。昼食は防災食づくりを行います。

日　時 **11月27日(水)10時～15時**
場　所 **筑紫野市総合保健福祉センター「カミーリヤ」2階 視聴覚室**
参加費 200円(防災食の材料費)
対　象 市内在住または市内に通勤・通学中の方
定　員 **20名**(定員になり次第締切り)

申込方法
Googleフォーム・電話、もしくはFAX
(FAX申込用紙は当会のホームページからダウンロードできます。)

申込・問い合わせ先
筑紫野市社会福祉協議会 地域福祉担当
TEL (092)920-8008
FAX (092)920-8033



受講生募集 不登校に悩む保護者支援サポーター養成講座

不登校を理解し、不登校の子どもを持つ保護者の不安や悩みを聴き、同じ目線での「伴走者」として寄り添うサポーターを養成する講座です。関心のある方はぜひご参加ください。

参加費 無料

日　時 **11月22日・29日、12月6日・13日・20日、1月10日【全6回】すべて金曜日 13時30分～16時**
場　所 **筑紫野市生涯学習センター 3階 学習室1**(筑紫野市二日市南1-9-3)
対　象 不登校などに関する支援を行っている方・今後支援活動を行いたいと考えている方、関心のある方

定　員 **20名**
講　師 **長阿彌　幹生**(ちょうあみ みきお)**氏**(教育文化研究所 代表)

申込方法
Google フォーム もしくはFAX
(FAX申込用紙は当会のホームページからダウンロードできます。)

申込・問い合わせ先
筑紫野市社会福祉協議会 暮らしのサポートセンター担当
TEL (092)920-8008
FAX (092)920-8033

筑紫野市社会福祉協議会 臨時職員募集

※詳細については本会ホームページをご覧ください。

雇用期間 令和6年11月1日～令和7年3月31日
必要な資格 普通運転免許(AT限定可)
就業時間 ①　8時30分～10時
②15時30分～17時
※①か②のどちらか一方のみ勤務でも可
勤務日数 週1回から相談可　**採用人数** 若干名
賃　金 **時給1,300円**
賞与・退職金　なし
休　日 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
主な仕事内容 送迎車の運転・車両の清掃
簡単な福祉車両の操作
※障害者通所施設さるびあ学園利用者送迎の運転業務
(必ず送迎には添乗スタッフが同行します。)
応募方法 筑紫野市さるびあ学園までお電話ください。TEL (092)926-7800

ありがとうございました

下記の方々からご寄付を頂きました。
ご寄付は有効に活用させていただきます。
(令和6年6月5日～令和6年8月29日 順不同敬称略)

香典返し寄付者御芳名

【二日市地区】
- 萩尾　憲昭
(亡父　萩尾　健児)

【山口地区】
- 平田　マキ子
(亡夫　平田　邦男)

物品寄付者御芳名
- 筑紫遊技場組合
(お菓子)

一般寄付者御芳名
- (有)筑紫葬祭
- 匿名　3名

介護を考える家族の会による 認知症・介護相談

日時 **毎月第3金曜日** 10時～15時まで
場所 筑紫野市役所

ご相談の予約は不要です。
ただし、既に相談者がいる場合はお待ちいただくことがあります。

相談に関するお問い合わせは
筑紫野市役所　高齢者支援課
TEL (092)923-1111(代)
筑紫野市社会福祉協議会 地域福祉担当
TEL (092)920-8008